

第69回 愛知県消防操法大会



7月20日(土)、日進市「愛知学院大学日進キャンパス」にて、第69回愛知県消防操法大会が開催され、小型ポンプ操法の部に出場した大口町消防団は、16団体中7位と健闘しました。

また、優秀選手賞に、長谷川剛団員(指揮者)、水谷英史団員(2番員)とともに余野分団の2名が選出され、受賞しました。

約4か月間、早朝や夜間、休日に訓練をおこない、日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮、披露することができました。

今後とも消防団活動へのご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

今回の操法大会の様子や、消防団の活動をInstagramで紹介しています。ぜひご覧ください。

問合せ先

町民安全課 ☎95-1966



▲大口町消防団 Instagram

高齢者と障がい児・者の総合相談窓口

大口町地域包括支援センター便り



災害の備えしていますか？

台風の発生が多い9月は防災月間といわれています。

「どこに避難すればいいの?」「とか「何を蓄えればいいの?」と考えたことはありませんか?今回はすぐに取り組める防災対策について考えてみましょう。

どこに避難すればいいの?

自分の家から一番近い避難所は、どこか知っていますか?30ページに紹介されていますので、場所が確認出来たら、実際にその場所まで歩いてみましょう。

「おばあちゃんは、ここまで歩けるかな?」とか、「小さな子と一緒に安全に行けるかな?」など色々な場面を想像しながら歩くと「自分ごと」として考えられるでしょう。

避難所まで行けない場合を想定し、家で避難生活をするイメージを膨らませてみましょう。



何を蓄えればいいの?

水道や食料の供給が途絶えることもあるので、非常食や水の確保が大切になってきます。高齢者など持病のある方はお薬を一週間分くらい持つなど、次のリストを参考にしてみてください。

【避難の際、必要な物リスト】

- 普段飲んでいる薬1週間分、お薬手帳
- 補聴器、眼鏡、義歯、杖など
- 飲み込みに不安があれば、ゼリー飲料など

家族や地域の仲間と防災について話してみるのも備えのひとつです。地域包括支援センターにも気軽に相談ください!

ホームページは二次元コードからご覧ください!

9月はアルツハイマー月間でもあるよ!



問合せ先

大口町地域包括支援センター
☎94-2227